

## 船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第58号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年9月9日（木） 08時00分ごろ	
発生場所	鹿児島県瀬戸内町古仁屋港大湊地区 古仁屋港防波堤灯台から真方位290°530m付近 （概位 北緯28°8.7′ 東経129°18.5′）	
事故等調査の経過	平成22年9月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 フェリーかけろま、194トン	
船舶番号、船舶所有者等	133610、鹿児島県瀬戸内町	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	本船 左舷船首外板凹損 岸壁 車止め2個破損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、旅客34人で、岸壁の手前でいったん停止し、約3ノットの速力で岸壁に左舷着けで着岸作業中、右舷側から風を受ける状況下、風で船首が左舷側に回頭し、左舷船首が左舷側に振られ、平成22年9月9日08時00分ごろ、左舷船首外板が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南東、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	本船は、古仁屋港大湊地区の岸壁に着岸作業中、風などを考慮し、減速を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、古仁屋港大湊地区の岸壁に着岸作業中、船長が減速を適切に行わなかったため、風などの影響を受け、左舷船首部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	